

地域協働ネットワーク支援事業「地域力向上交流会」

第2回

「発想力でまちが変わった!」

コミュニティ再生の成功要因として、地域課題に対する危機意識が高まり共有され具体的な活動を起こそうとする人の存在、という共通点があります。地域コミュニティの再生や維持には、地域の人々が協調し行動が活発化することにより社会の効率性を高めること(ソーシャルキャピタル)が不可欠です。

思い切った発想や知恵で取り組んだ、**北海道むかわ町穂別の「田んぼdeミュージカル委員会」**の**成功事例**から、豊かな発想力や連携力を学びましょう。

● 日時

2012年3月4日(日) 13:00~
(開場12:30)

● 場所

福島テルサ「あぶくま」 福島県福島市上町4-25 Tel.024-521-1500

講演

● 演題

**発想力・知恵力・連携力
「やればできた!」**

● 講師

崔 洋一氏

(映画監督)

斉藤 征義氏

(田んぼdeミュージカル委員会事務局長)



● 崔 洋一(さい よういち) プロフィール

1949年、長野県出身。76年『愛のコリーダ』(大島渚監督)などの助監督を務め、83年『十階のモスキート』で映画監督デビュー。93年『月はどっちに出ている』で日本アカデミー賞などの映画賞を総なめにする。

【主な作品】『いつか誰かが殺される』『花のあすか組』『Aサインデイズ』『マークスの山』『犬、走る DOG RACE』『豚の報い』『刑務所の中』『クイール』『血と骨』『カムイ外伝』など。現在、日本映画監督協会理事。関西大学 客員教授。東京大学 非常勤講師。

上映会

ジュリー

「赤い夕陽の爺Julie」

監督:伊藤 好一

脚本:斉藤 征義

出演:むかわ町穂別地区の住民300人

製作:田んぼdeミュージカル委員会

総合指導:崔 洋一



【あらすじ】

(2011年製作・45分)

北海道むかわ町穂別地区の最高年齢90歳、平均78歳による町民が、出演・脚本・監督・編集までを自ら手掛けた自主制作映画第4弾。最終作と銘打つ作品。戦後の穂別史を基にしたフィクションで、炭鉱の悪徳ボスと貧しい農民の対立の中、村の獣医ジュリーの活躍を西部劇仕立てでおくる笑い涙のミュージカルドラマ。

電力利権に揺れる山村の姿を西部劇風に描き、今に通じるメッセージも垣間見える。

【主催】福島県 【受託】特定非営利活動法人 うつくしまNPOネットワーク

【連絡先】福島県郡山市小原田2-19-19 Tel.024-953-6092 Fax.024-953-6093